

令和3年9月5日執行

# 大野城市長選挙公報

投票日 9月5日(日)

時間 午前7時～午後8時

大野城市選挙管理委員会



無所属

## 井本むねじ

六十九才

### つながる理由。

愛郷と献身—ふるさとを未来につなぐ—

4期16年の実績を活かし、ふるさと大野城のさらなる発展と将来にわたって活気あふれるまちをつくるため、2つの政策テーマ「今をつくるM-プラン」今の「大野城市に必要な投資」と「未来につなげるM-プラン」未来の大野城市のための「投資」を掲げ、今を生きる市民のためはもろろんのこと、100年先の世代にも喜んでもらう4つのまちづくり、覚悟と信念を持って取り組んでまいります。

自由民主党・立憲民主党・公明党  
農政連・商政連・連合福岡・医師  
連盟など推薦多数

4つのまちづくり	今をつくるM-プラン	未来につなげるM-プラン
☆心豊かに育ちまじく 未来を担う子どもたちへ (子育て・教育)	「地域で支える健やかな子育て」 「待機児童ゼロと安心の 保育環境の整備」ほか	「青少年の社会参加の推進」、「学 校ICTの推進と効果的な運用 による学びの充実」ほか
☆安全な安心なまちづくり 市民の命と暮らしを守る (都市環境・安全安心)	「機能的で潤いのある都市空間の 形成」、「交通ネットワークの整 備」、「環境保全と循環型社会 の構築」ほか	「新たなまちづくりにつながる高 架下空間の活用」、「様々な危機 事象に備え市民の命と生活を守 る防災拠点施設の整備」ほか
☆健やかに暮らせるまちづくり 住み慣れたまちで自分ごとく (健康長寿・福祉)	「新型コロナウイルス感染症への 適切な対応」、「すこやかに 暮らすことができる環境づく り」ほか	「新しい生活様式の実践による感 染予防」、「役割や生きがいを持 てる人生100年時代への対応」 ほか
☆魅力輝くまちづくり 大野城らしさを大切に (共生社会・自治体経営)	「コミュニケーションを基盤としたま ちづくりの深化」、「男女共同 参画・多文化共生社会の実現」 ほか	「市民と共に祝う市制50周年記念 事業の実施」、「持続可能な自治 体経営の確立」ほか



情・熱・発・信

【経歴】

大野小・大野中・筑紫丘高・早稲田大学を経て、九州生産性本部入社  
平成3年県議初当選/第56代福岡県議会議長などを歴任し、平成  
17年9月第四代大野城市長に就任/平成29年9月市長4期目再選



つながる M-plan



市長候補

## ながとし恭子

59歳

### 中学校に給食がないのは 当たり前...ではありません!

県内で中学校の完全給食が無いのは、大野城市と  
太宰府市、糟屋郡内の2町だけ。未来を担う子ど  
もたちのため、親の負担軽減のため、給食は必要  
です。将来的には、給食費を無償にして、有機食  
材の利用も進めていきたいと思っています。まずは、  
中学校の完全給食を実現します!

### どうせ何を言っても 変わらない...わけてはありません!

たとえば高齢者の移動手段の確保、「心のふるさと館」の  
有効活用など、市民の皆さんのご意見を直にお聞きして  
市民の皆さんに納得していただける市政運営を行うため、  
タウンミーティング  
(市民との直接対話)を行います!

### 緊急事態への備えに、 リーダーの違いが現れます!

コロナ禍で分かったように、日頃から医療、介  
護、福祉や教育を充実させておくことは大切です。  
リスクに備えた職員体制の確保と事前の災  
害対策は不可欠です。小中学校に太陽光発電電  
設を整備し、避難所として使えるようにしてお  
くことは有用です。

### 持続可能な大野城にチェンジします!

## 市長なんて、 誰がやっても 同じ...! ではありません。

大野城市では、無投票で長期市政が続いた結果、市政運  
営に緊張感が失われ、市民の声が軽視されるようになって  
いるのではないのでしょうか。

トップダウンの命令型リーダーシップは、今の時代には  
そぐわないと思います。

私は、人の話をよく聞くボトムアップ型を心がけます。  
市民が望むことを実行し、そのために市職員が生き活き  
と働き、議会とは対等の立場で議論する、

**市民が主役の大野城にチェンジします!**



ホームページ



SNS

プロフィール 1962年生まれ。二日市中学校、筑紫丘高校、九州大学法学部卒。福岡県庁(12  
年間のほか、NPO法人福岡すまいの会(福岡市就労自立支援センター)、福岡県保育協会で勤務。

# 投票方法について

市長選挙の期日前投票及び不在者投票、点字投票と市議会議員補欠選挙は、候補者の氏名を記載する「自書式投票」、市長選挙の当日投票は、あらかじめ投票用紙に印刷された候補者氏名の上にある「○をつける欄」に「○」のスタンプを押して投票する「記号式投票」です。

投票は午前7時から  
午後8時まで



この選挙公報は  
候補者から提出された原稿を  
写真にとってそのまま印刷したものです